



山下 浩司 バスバリトン YAMASHITA, Koji Bassbaritone

国立音楽大学卒業。同大学大学院歌曲専攻修了。ザルツブルク及びウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。第9回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。オペラでは、06年二期会『フィガロの結婚』フィガロ、07年同『魔笛』パパゲーノ、08年新国立劇場『魔弾の射手』キリアン、10年同『影のない女』夜番、11年日生劇場『夕鶴』惣ど、12年びわ湖ホール・神奈川県民ホール、及び東京・春・音楽祭『タンホイザー』ラインマル、二期会創立60周年記念『パルジファル』グルネマンツ、13年びわ湖ホール・神奈川県民ホール『椿姫』ドビニー侯爵、同『ワルキューレ』フンディング、日生劇場『フィデリオ』ロッコ、16年二期会・日生劇場『ナクソス島のアリアドネ』音楽教師、17年新日本フィル『ラインの黄金』（演奏会形式）ファフナー等数多く出演。近年では、18年3月びわ湖ホール『ワルキューレ』フンディング、同年6月に日生劇場『魔笛』弁者・僧侶役、8月サントリーホールサマーフェスティバル 野平一郎作曲『亡命』ゾルタン、19年1月野平一郎作曲『ニホンザル・スキトオリメ』ソトオリメ、20年1月びわ湖ホール『こうもり』フランク、21年9月二期会『フィデリオ』ロッコで出演。コンサートでは、バッハ「ヨハネ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」、フォーレ「レクイエム」等、全国各地のオーケストラと多数共演。2014年度には、国立音楽大学長期国外研究員としてニューヨークにて研究活動を行い、帰国後、ハクジュホールにて、シューベルト「美しき水車小屋の娘」全曲リサイタルを開催し絶賛を博す。また、男声ユニットIL DEVU（イル・デーヴ）メンバーとして、20年9月3rd CD“LOVE CHANGES EVERYTHING”を日本コロムビアよりリリース。21年8月二期会『ルル』シゴルヒで出演予定。国立音楽大学准教授。二期会会員